

世界各地での 巨大台風「龍巻」の心配

今、秋の彼岸を迎えましたが、夏の暑さがなかなか衰えません。かつては、「暑さ寒さは彼岸まで」と言われていましたが、まだまだ、テレビやラジオで夏日の予報が出され、熱中症の注意情報が、流されています。

常楽寺の境内の彼岸花も、今年は異常なほどに花の芽吹きにむらがり立ちます。茂みや木陰の彼岸花の中には、すでに花の盛りが終わっているのに、陽だまりでは、まだ芽吹きもしない姿です。かつてなら、彼岸が近づくと、まるで誰かが号令をかけるように、一斉に花芽を伸ばして開花していったので

しかし、今日では、深い部分の海水までも、異常に高くなつてしまい、台風の巨大化を抑えられないと言っています。

今日の台風が、各地に大きな被害をもた

すが、こんな今の情景をみても、

気候の異変を感じます。

かつては「北海道に梅雨はない。」と言われていましたが、最近では、北海道でも長雨が続きたり、襲ったことのない台風が連続して襲ったりしています。

いつになく、太平洋の海水温が、高くなり、台風が驚くほど強大に成長しているようです。通常なら海の深い部分の海水温は低く、台風で海水がかき回されるよう、深さよこの低い温度の海水がまぜあわわって、表面の海水温が低くなり、台風の成長を抑えることが出来たといわれています。

らしたり、まさに、世界中で異常な気象現象が発生しています。

今、私達に何が出来るのでしょうか、ひとり一人考えて行きたいものです。

色紙によせる 絵と書の二人展

明後 中島裕明
亮俊 本城

後援 上毛新聞社

と き 平成28年9月22日(木)~10月2日(日)
「午前9時~午後5時迄」
ところ 太田市上田島町372 常楽寺境内
「うすさま明王堂内ほか」

太田市美術協会名誉会長の中島裕明さんの花の絵と、私(本城亮俊・太田市書道連盟理事長)の書を組み合わせ、第二回の色紙作品展を開きます。

会場となる常楽寺は、ぐんまフラワーパークを中心に「ぐんま花の駅ネットワーク」が、このたび結成されて「ぐんま花の駅」の一つに指定されましたが、常楽寺境内は、赤・白の彼岸花の開花の季節を迎えます。

花を楽しみながら、どうぞお出かけください。

373-0044太田市上田島町372 常楽寺
住職 本城亮俊

※ 9月5日(月)の上毛新聞の一面に紹介していただきましたが、今、高崎の信用金庫本店ギャラリーで、「三島安亀・本城亮俊」のかなと漢字の二人展が開催されています。10月7日(金)までですが、銀行さんですから土・日曜日は入場できません。時間が取れましたらお出かけください。

常楽寺
だより

28.9.19.